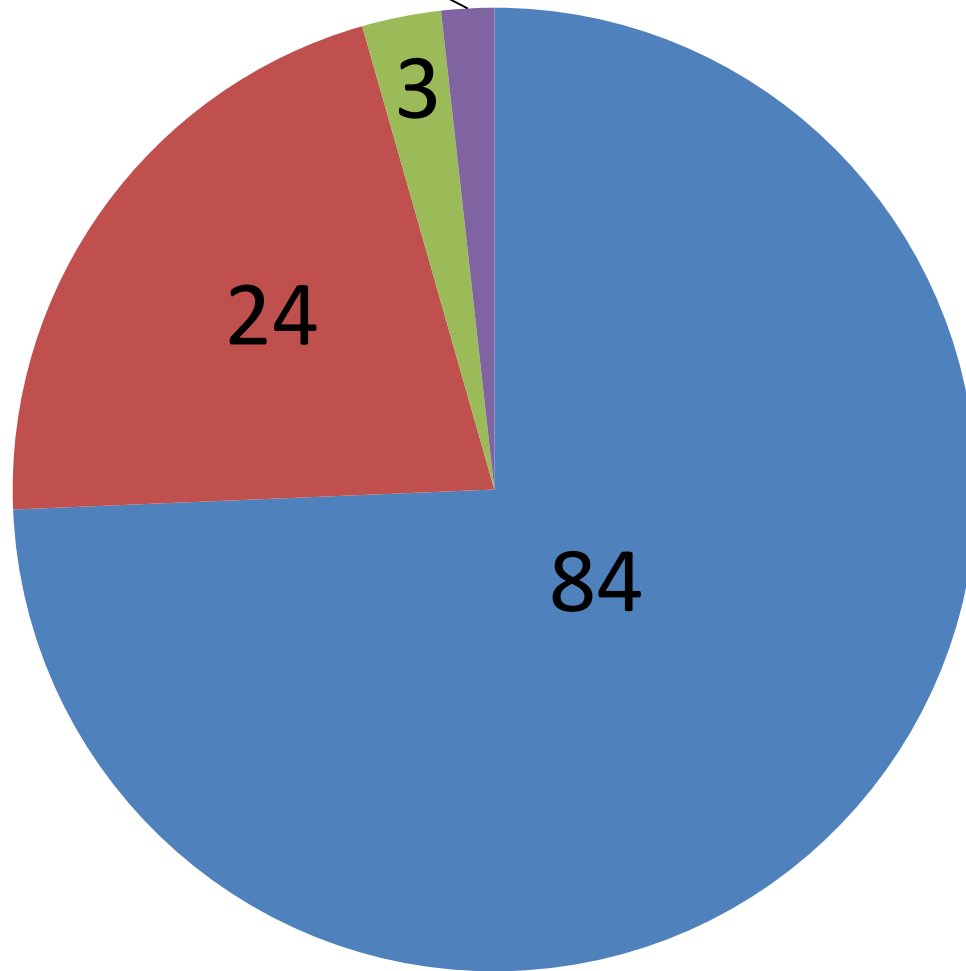


第1回
むつ・下北 私たちのまちづくりフォーラム
アンケート調査 結果報告

平成28年4月16日開催

Q1 基調講演はいかがでしたか？

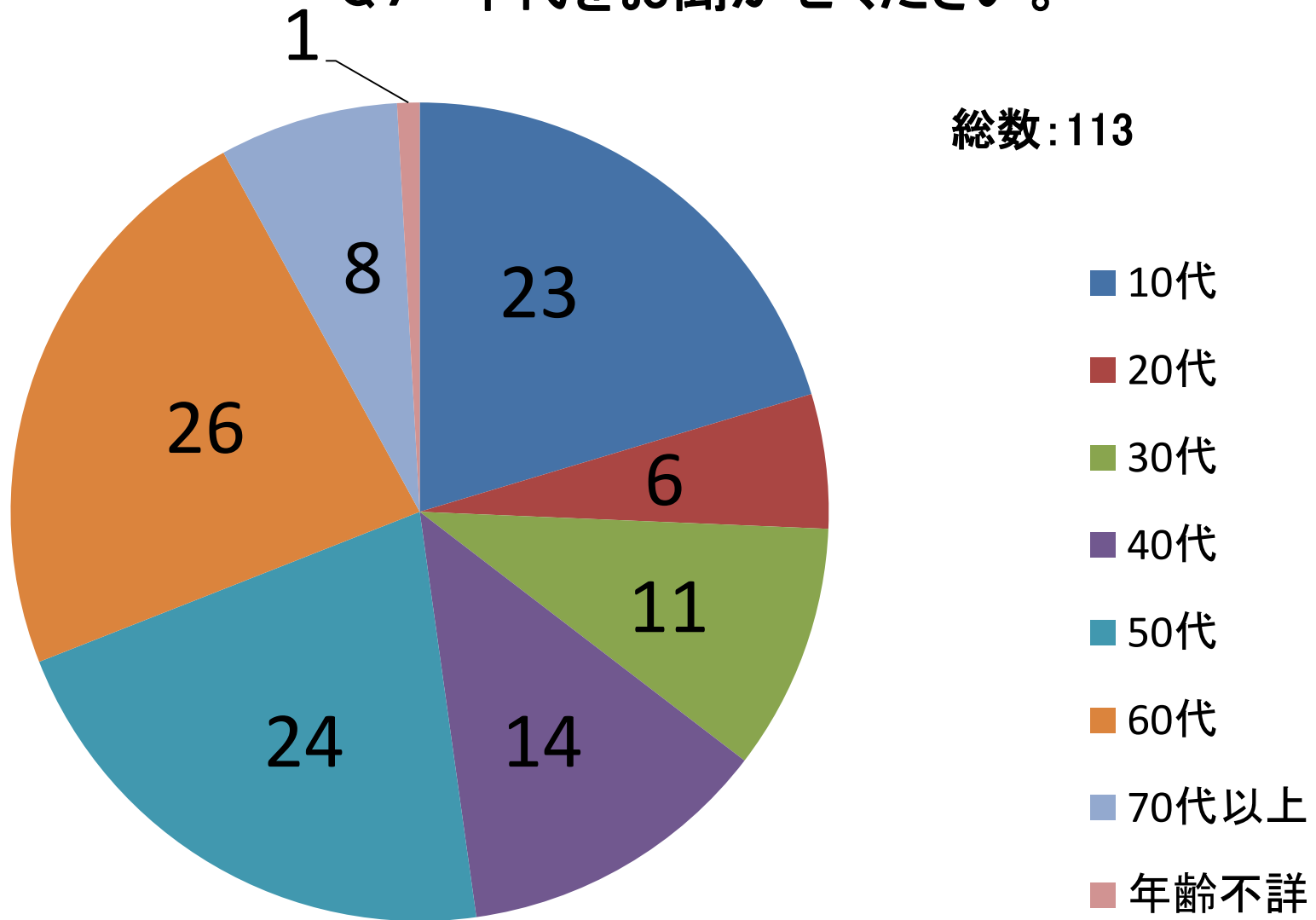


総数: 113 (アンケート回収数)

- 参考になった
- 普通
- あまり参考にならなかった
- 無回答

Q7 年代をお聞かせください。

総数:113



○基調講演への感想等

・今まで全く知らなかったことを全てではないけれど、知ることができた。(10代・学生)

・むつ市の過去と未来についての構想がよく分かった。(10代・学生)

・むつ市の現状がわかった。維持管理費を今後40年間で43%削減を目指して市全体で頑張らなければならないと思った。(10代・学生)

・高齢化と言われる日本はなにが問題なのかということが今までわからなかったので、詳しく知ることができて良かったです。(10代・学生)

・コンパクトシティに大賛成。(10代・学生)

・現在の状況と課題、対策がよくわかった。多少難しい所もあったが、参考になった。(10代・学生)

・むつ市長と光安さんのお話が、とても重要なことだと思いました。(10代・学生)

・面白かった。町づくりの興味がわいた。(10代・学生)

・市長さんや町づくりのために活動している方々の意見を聞き、むつ市にずっと残って貢献したいと考えています。(10代・学生)

・普段知ることのない町づくり、市の政策について知ることができたのはとても良かったと思う。興味深かった。(10代・学生)

・市長の講話がおもしろくて聞きやすく、パワーポイントにも興味を持って楽しく聞くことができた。むつの現状が厳しいことを知った。(10代・学生)

・今のむつ市の現状、今後の計画、コンパクトシティの良さを知ることができました。(10代・学生)

・コンパクトシティの概要が、古代ギリシアのポリスや城塞都市みたいだった。市長さんの講演は分かりやすかった。国交省の方の講演は最初は良かったが、段々小さい文字になり分かりづらかった。(10代・学生)

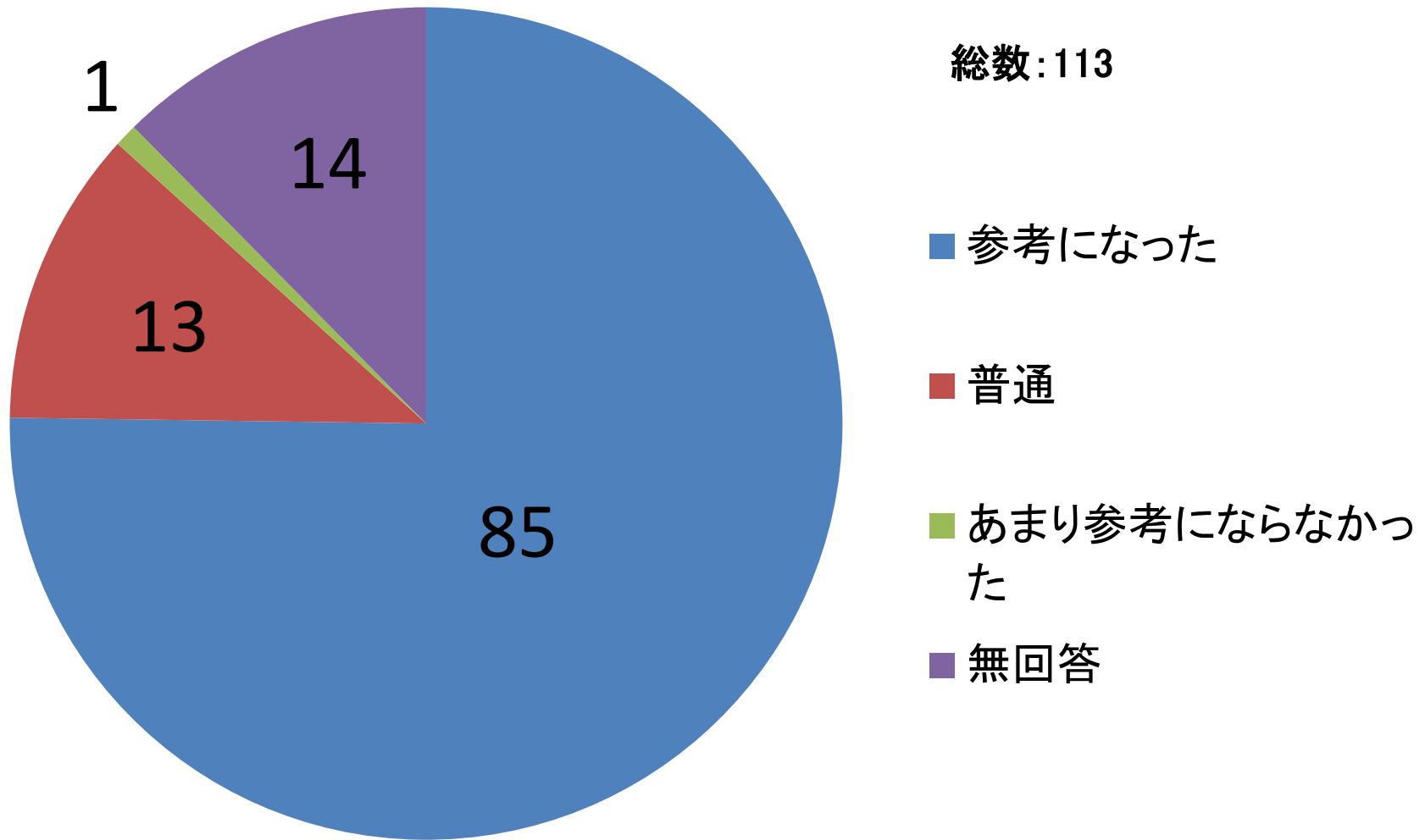
・内容はとても興味があったが、PPTが文字が多くて見づらかった。(10代・学生)

・学生にとっては少し難しかった。(10代・学生)

・コンパクトシティと立地適正化計画が実現できたらいいなと思いました。(10代・学生)
・むつ市が今後どうしたいのか知ることができた。何が言いたいのか掴めない部分もあったが、勉強になった部分もあった。(10代・団体職員)
・まちづくりについて様々な方法、アプローチがあることを知れた。(20代・公務員)
・まちづくりに対して、私自身ももっとできることをやって、取り組んでいけないといけないなと思いました。(20代・会社員)
・時間の都合もあるだろうが、大卒の説明だけで中身が見えてこない。コンパクトシティが都市の再生にどんな効果があるか不明。(20代・会社員)
・多様性の話に感心しました。(30代・公務員)
・コンパクトシティの重要性。(30代・会社員)
・光安室長の話のレベルは、高校生に難しいのでは？(40代・事業者)
・時間がかかっても、コンパクトシティを進めていくべき。(40代・公務員)
・専門性が高く、少し理解ができない部分もあった。(40代・会社員)
・資料の配付があるとよかった。(40代・会社員)
・むつ市の取り組みが見えて、市民も考えていかなければと感じた。国の話は字が小さくて、わかりづらかった。お話は取り組みがわかった。(50代・アルバイト・パート)
・もう少し参考になる内容であれば良かった。(50代・商店街)
・市長の話は良かったです。(50代・会社員)
・日本全国悩みは同じだと思いました。(60代・事業者)
・経済面と地域住民の生活・伝統文化を大事にするコンパクトシティづくりに意義を感じた。(60代・無職)
・すばらしい！(60代・会社員)

・宮下むつ市長の現在のむつ市の現状を聞いて参考になりました。(60代・会社員)
・むつ市の計画がよくわかった。(60代・会社員)
・コンパクトシティの概念は十分に説明が明確であった。(60代・非常勤職員)
・多少時間の不足が見られた。(60代・会社員)
・大変良かったです。(60代・会社員)
・むつ市の現状はよくわかった。(60代・会社員)
・話だけ本気で取り組み無い。(60代・無職)
・むずかしかった。コンパクトシティの説明文があれば、また勉強できるでしょう。(60代・団体職員)
・市長の説明良く理解できた。(70代以上・農業)
・むつ市長の話は特にためになりました。(70代以上・無職)
・市長のお話が聞いてよかった。(70代以上・無職)

Q2 パネルディスカッションはいかがでしたか？



○パネルディスカッションの感想等

・固定観念をとっぴらった考えも大切なんだなと思った。学校行事に活かしたい。(10代・学生)

・いろんな人の考えを聞くことができ面白かったです。ぜひ2回目も参加しようと思いました。(10代・学生)

・たくさんのお話が出て、むつ市がこれからどうなるのか楽しみになりました。また、自分たちがどうするのかも大切だと思いました。(10代・学生)

・色々な町づくりの構想があると分かった。(10代・学生)

・今井さんのまとめ方が非常に分かりやすかった。(10代・学生)

・前に出ている人どうしの話し合い、同意や意見に意見を重ねることでもっとたくさんの意見が生まれると思いました。(10代・学生)

・コンパクトシティと聞いたとき、どんなことをするのだろうと不思議に思っていました。人によって色々な考え方があることがわかった。(10代・学生)

・1つの物事に対して真剣に考えているのを聞いて、もう少し自分もむつ市について考えようと思った。(10代・学生)

・「感性」というキーワードが多く出ていたが、もう少し若者のニーズとむつの「広報力」を満たさなければと思った。手塚さんの話が一番おもしろかった。(10代・学生)

・様々な点から意見を聞いて参考になった。(10代・学生)

・別の地区の例などを聞くことができ楽しかった。(10代・学生)

・これからのまちづくりをしていく上での様々な課題、取り組んでいかなければならないことなどたくさん知ることができました。(10代・学生)

・自分の街むつ市をもっと活性化させていかないといけないと思いました。(20代・会社員)

・市長のお話を聞く機会があまり今までなく、今回はゆっくり聞くことができ参考になりました。(30代・会社員)
・人口減少と高齢化進む中で、どのようにコンパクトシティ達成に向けた取組をしていくか。(30代・会社員)
・路上駐車OKになったら、むつ市もどうなるのかは、面白いのではないかと思った。(30代・会社員)
・他に無い“楽しさ”があり、良かったです。(40代・事業者)
・とても楽しい内容でした。楽しみは作っていくことが大事に共感した。(40代・公務員)
・もう少し時間が取れば良いかと思いました。(40代・会社員)
・考えさせられる事が大変多くあり、参考になりました。(50代・会社員)
・長岡さんの核心をつく話が良かった。手塚さんの話が興味深かった。(50代・公務員)
・リラックスした感じで大変良かった。(50代・商店街)
・手塚さんのバイタリティーに感心しました。長岡さんの専門外の知識の深さに感心しました。(50代・会社員)
・短期的・長期的改革でのまちづくり。市長の考えが聞けたことはよかった。(50代・アルバイト・パート)
・楽しい街づくりへの思いが意識づけられたのではないか。(60代・公務員)
・コンパクトシティづくりについて色々な立場・体験を持つ方々からの意見は一つの目的を成し遂げるためにとても必要である事を再認識した。(60代・無職)
・住みやすい町づくりを宜しく願います。(60代・会社員)
・自分たちのまちを皆で力をあわせる、できることをやるのが大切だと共感した。(60代・会社員)
・問題意識の醸成に役立つ議論があった。(60代・非常勤職員)
・公共交通の利用しやすさ(歩いていける町づくり)。(60代・会社員)

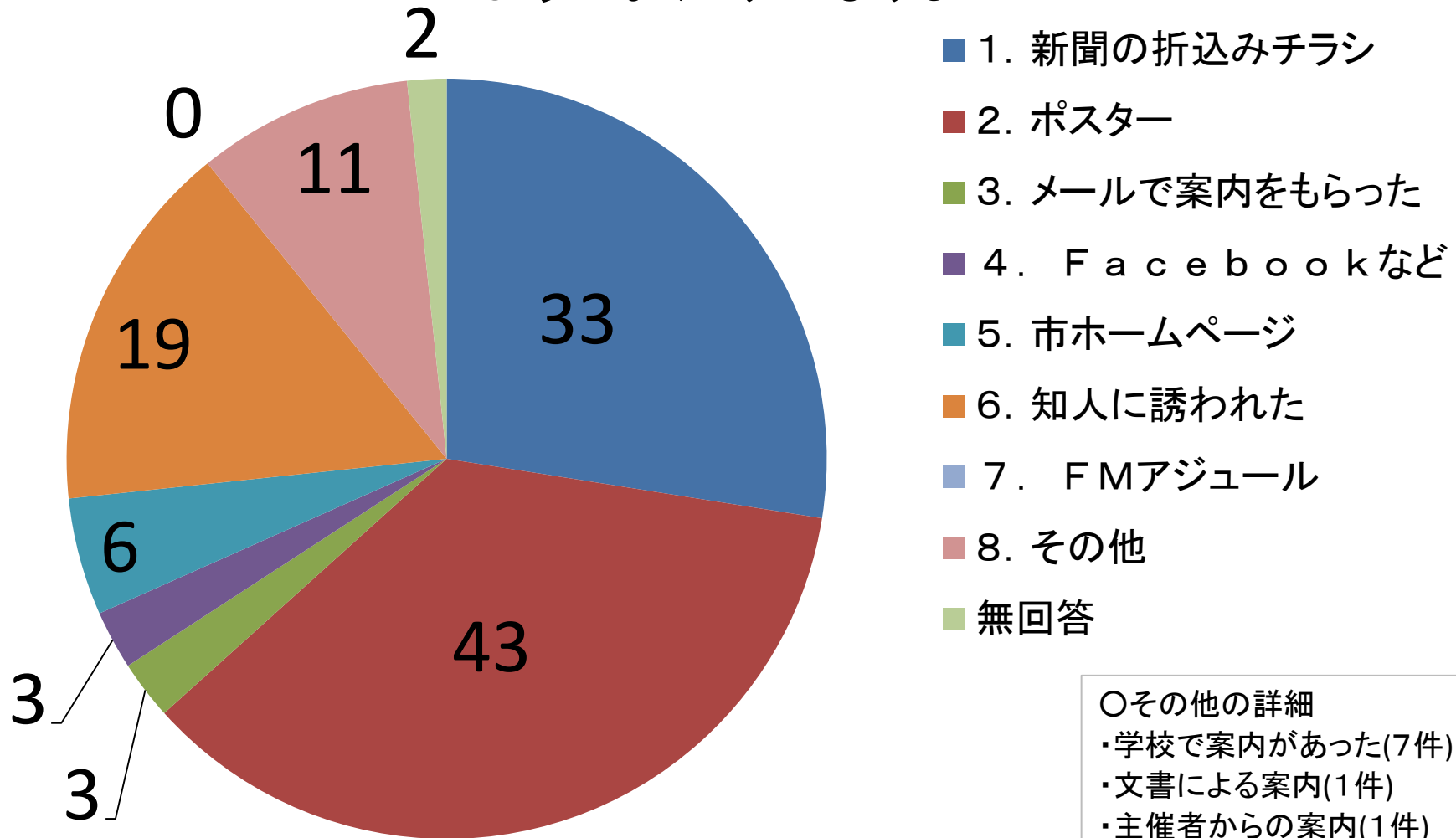
・恒産なくして恒心なし。(60代・無職)

・まちゼミをもっと知りたい。ディスカッションはとてもおもしろかった。(60代・団体職員)

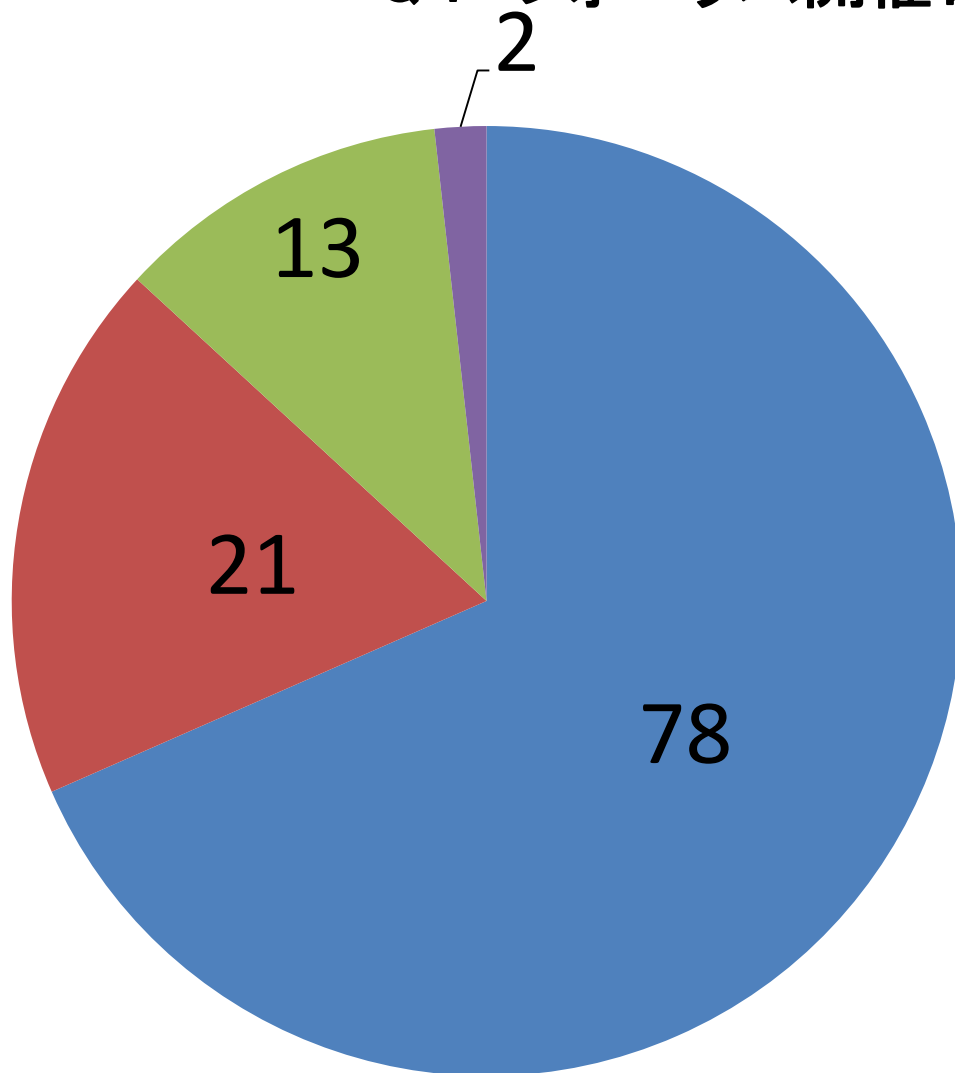
・取り組みが良くわかりました。(70代以上・無職)

Q3 本日のフォーラムを、 どのようにお知りになりましたか？

重複回答あり 120件



Q4 フォーラム開催日について

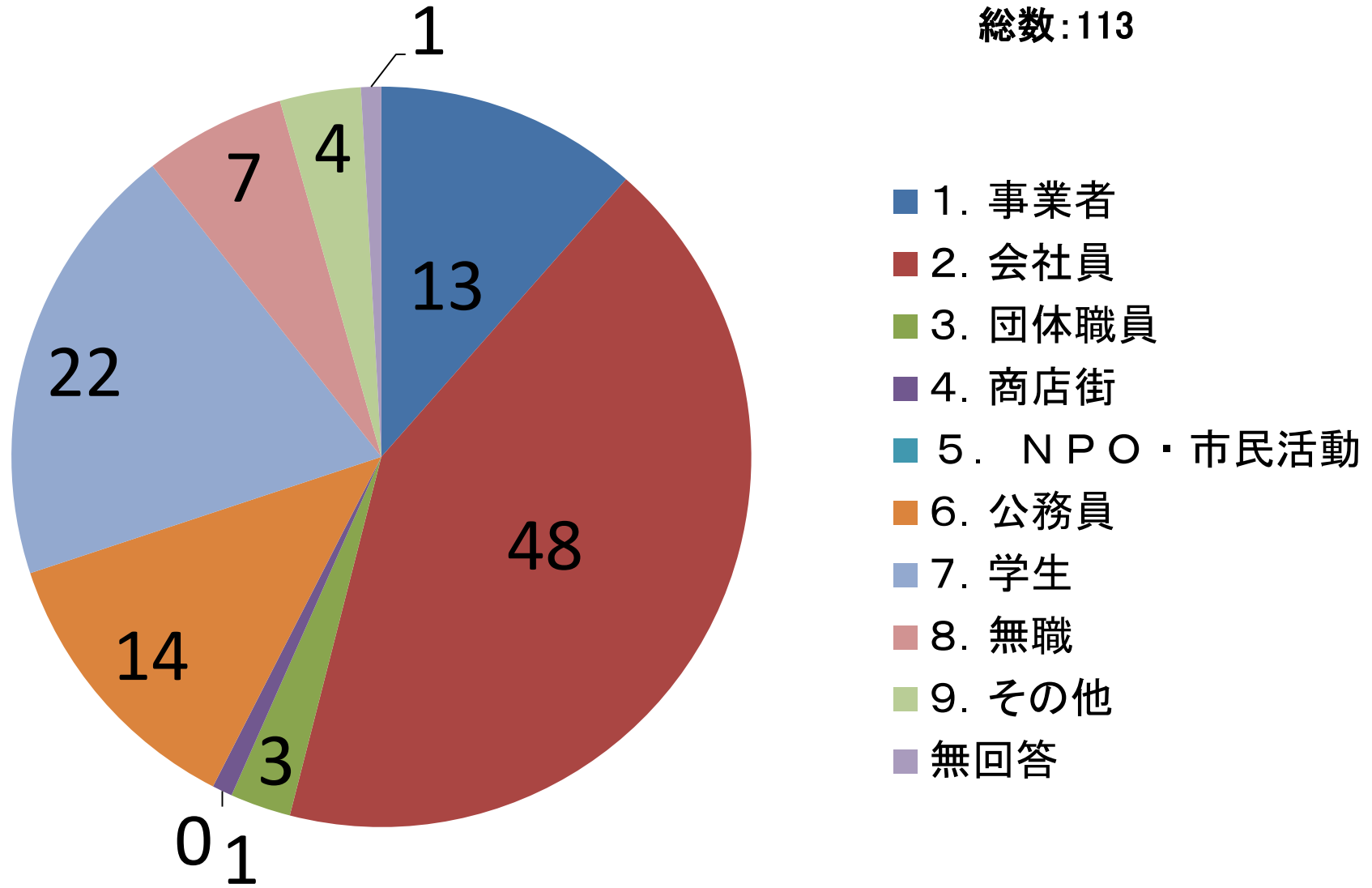


重複回答あり:114件

- 1. 土曜・日曜開催がよい
- 2. 平日昼がよい
- 3. 平日夜がよい

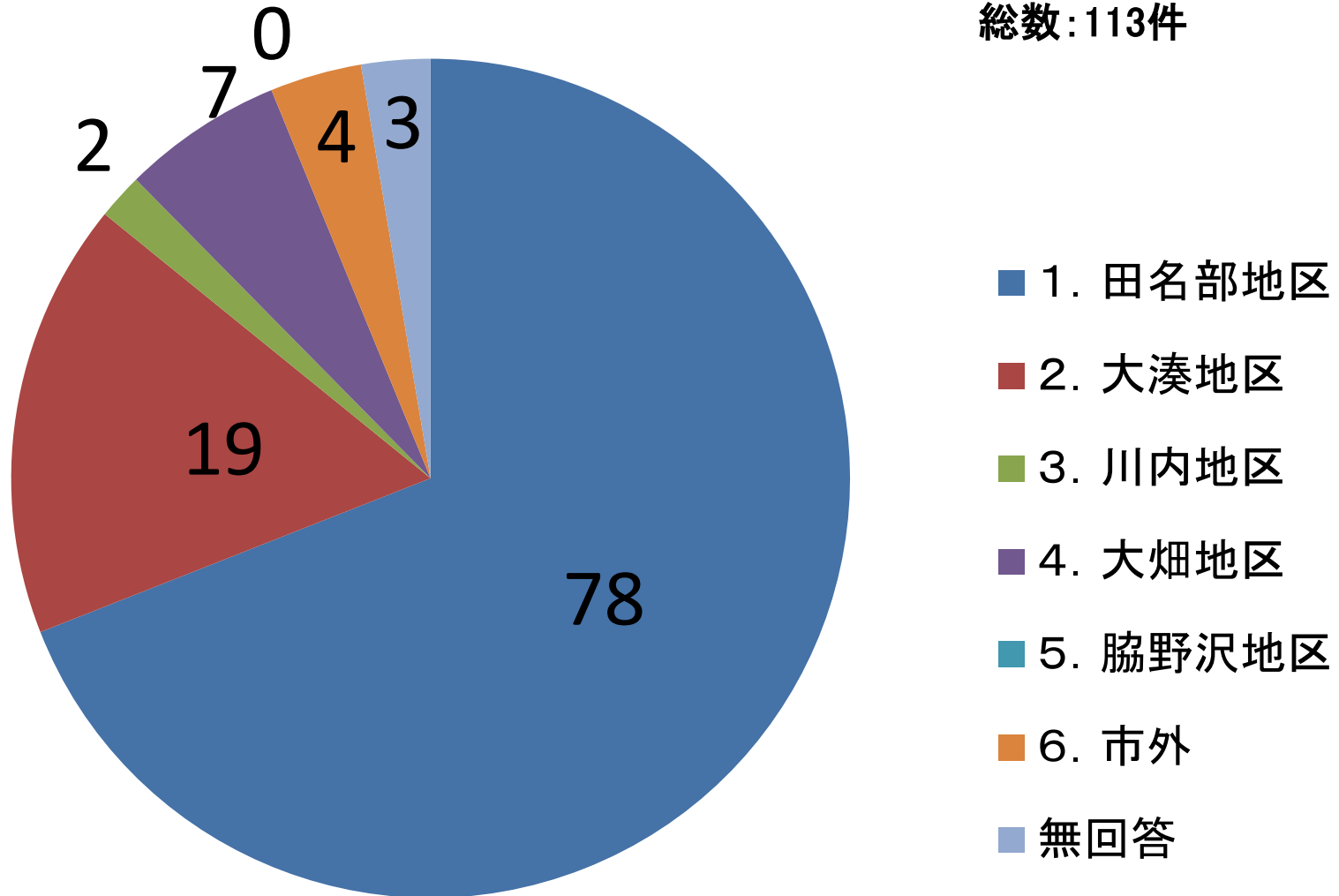
Q5 あなたのご職業について

総数:113



Q6 お住まいの地区はどちらですか

総数:113件



Q8 今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマや、まちづくりに関連するあなたの問題意識や提案がありましたらご記入ください。

・選挙に関する教育を高校生からではなく、中学生のうちから少しでもやってほしいです(10代・学生)

・むつをまちづくりしても、過去の高度経済成長の面影を引きずり非常に困難なので、少子化の中で人口を安定させるための「将来への投資」として子育て支援、若者の就職、非ブラック企業をむつで生まれさせる。団塊世代がいなくなった後、少ない人口でどのように運用するかと、人は豊かかつ、利便性・良い雰囲気、つまり「豊かな環境」に若者もそこに行ってしまう。それは当たり前のようなものですが、古代から現代までむつは交通・文化・政治的な要所でもなく、戦略的キーストーンでもなく、社会形成の基盤である農業も近代まで、火山灰の影響であまり発達できず、地政的、歴史的にもある意味不利な立場であるがそれをどう活用すべきか。環境保全と景観では、ゴミを集めてお金を得られるシステムを作られた方がいいと思う。新むつ市庁舎あの形を売りにすれば良いと思った。若者に有利な政策、路面電車が欲しい。都市とむつの物価の違いを利用した方がいい。人によっては、自家用車は大事な存在である。未知のことを恐れずチャレンジし、それを受け入れる体制があった方がいい(10代・学生)

・田名部祭りのゴミ箱を増やしてほしい(10代・学生)

・1年間で人口が約1,000人減少しているので労働人口が不足すると、さまざまな深刻な問題が増えてくるので、コンパクトシティ構想は大変いい考えだと思います。今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマは、むつ市でアーティストのライブを行うことはできるのかというテーマです。もし行うとしたら、様々な経済効果が見られると思います。まちづくり発展にもつながると思います(10代・学生)

・今回のフォーラムに参加して、むつ市の現状を知ることができました。むつ市の人口減少から考えて、コンパクトシティにするのは良い考えだと思います。宮下市長さんの言ったように下北のアゲハを壊すのはあまり賛成できません。むつは確かに他のところと比べればアクセスが良いとは言えないけれど、むつの自然産業などは国に誇れるものがあると思います。なので私はむつの良いところを生かしたまちづくりが大事だと思いました。また、今回の講話を通して、私もむつのことをよく知り、まちづくりについて考えてみようと思いました。お忙しい中このようなフォーラムを開催していただきありがとうございました。(10代・学生)

・変わった保育園ができたり、昨年色々な地域の祭りが集まるイベントがあって、むつ市が活発になったと思います。なので、もっとむつ市が明るくなれるようなイベントなどについて取り上げてほしいです。(10代・学生)

・高校生という立場から思っていることですが、これから卒業して就職・進学するうえで、就職する人は少数だなと感じています。自分自身は一回大学で学んだら、むつ市に戻ってくるつもりですが、大多数の人がそのまま、都市部で就職をしたいと考えているなと思います。その理由を考えたとき、「むつ市に戻ってきて～がしたい」と思えることがないことだと思いました。地方の中でも地方のむつ市で、そんな大企業みたいないところがないのは当たり前だと思いますが、「ここで働きたい」という考えだけでなく、「むつ市のために～がしたい」という考え方ができるように、街づくりの中で学生の意識改革ができればいいなと、アバウトながらに思いました。(10代・学生)

・今回は街づくりの中の、今後の取り組みなどについてたくさん知ることができたので、今後のフォーラムでは、下北の豊かな自然、文化などをどうしていくのか、ということを知りたいと思いました。(10代・学生)

・今回のこのフォーラムに参加し、今のむつ市の人口の状態や財政の問題について危ないということが知ることができ、コンパクトシティの具体的な今考えている内容、なぜそうしたいのかについての意見を聞くことができ、とても良い時間を過ごすことができました。ぜひとも今後このようなフォーラムもあるのであれば参加したいと思っています。そして自分もこの町づくりについて新たな意見を出せるように考えたいと思っています。(10代・学生)

・市民と行政の歩み寄りが大事だと思う。(10代・団体職員)

・校舎や学生など若い人について。(10代・学生)

・集落が多すぎるという話がありましたが、集落統一をした場合、その地区それぞれにある文化を尊重していくのか、それとも新しく文化をつくりあげていくのかが知りたいと思います。(10代・学生)

・みんなが町づくりに積極的に関わることは大事だけれど、なかなか各個人が動くことはないので、やっぱりそれを呼びかけるきっかけとなる何かが必要だと思っています。(10代・学生)

・まちづくりの中での外とのつながりについて、もっと深めたいと感じた。下北半島の中心を担うむつ市、モータライゼーションの社会の中で、現在の田名部を変えることで、本当に効果があるのか疑問に思う、アウガ、新幹線(新青森)の失敗は交通や外部とのつながりにあると思う。まちをつくる中で、外とどのように関わるのか。(20代・公務員)

・手塚さんの建物に関する話がとても楽しい興味がわいてきました。なので、もっと建築物の話が聞きたいなと思いました。(20代・会社員)

・コンパクトシティの重点支援エリアへ住宅を建築する方に対して、金融支援をしてみても？まちづくりには商業への支援より住宅への支援の法がパイが大きい(30代・公務員)

・大湊の坂に沿って建っている空き家に対してどう取り組むのか？(30代・会社員)

・具体的な計画案があれば、公表して欲しい。当然ながら官民一体を考えているのであれば、計画段階から市民全体での協議があるべき。(40代・会社員)

・手塚先生の話をもっと聞きたかった。また呼んでください。(40代・会社員)

・手塚さんの基調講演を1時間程度やってほしい。パネリストだけではもったいないです！！(40代・公務員)

・高校生(中学生)によるまちづくり(例:田名部駅前通り)プレゼン→学生を巻き込む→地域への愛着を生ませる！
まちづくりに対するPR方法、市民への意識づけ
例:まちゼミ→認知度低い！→PR方法の再考(誰(団体)がやってるの？変なもの買わされる？営業される？)
今回のフォーラムのPR方法は良いと思います(40代・事業者)

・空き家対策、駐車場対策などどこもやらない思い切った施策を実施して、盛り上げていきましょう。開催ありがとうございます。(50代・会社員)

・とても興味のある話で、是非次回も参加していきたい。田舎色を出した、年寄りの良さも生かした地域起こし、ゆったり、ゆったりとくつろげる町、住みやすい町を。(50代・会社員)

・中心市街地の活性化は本当に必要か、誰のための中心市街地活性化かを考えたい。「まち」より「ムラ」を作っていければ。(50代・会社員)

・第4回の地域の宝探し・タカラ磨きによるまちづくりが楽しみです。期待してます！(50代・商店街)

・子どもや高齢者に優しいまちづくりを望みます。それは、歩行者に優しいものともいえます。車優先では優しいまちにはならないと思います。マイカー運転ができなくなる高齢者人口増となる将来は、公共交通の充実が必要です。それにより、マイカーを減らし、歩く人を増やすことで、地球環境にも優しいまちづくりが理想です。(50代・公務員)

・価値観の再構築、豊かさの概念を問い直す、資金がなければ出来ない。ハード事業も大切だけど、つながりを太くすることでカバーできる部分が多々あると思う。教育だけは、お金をケチらず経済観念外においておく。(50代・無職)

・下北に来たり、行ってみたい気持ちにされる。この広い土地(自然豊かな土地)を活用していく。例えば、県、東北No.1の動物園、自然動物、自然動物以外は海外より購入しても建物よりは安いと思う。海洋博物館(水族館)も同様。(50代・会社員)

・子ども、妊婦、老人にやさしい町づくりを早急に造ってほしいです。(50代・会社員)

・田名部地区を考えるなら大畑を、大湊地区を考えるなら川内・脇野沢をしっかり据えた人の流れや観光等の事業を考えて欲しい。大畑、川内は旧むつ市のベッドタウンにもなりうる。24歳以下の女性に重点に、「こうだったら(これがあったら)このまちに住み続けたいと思うようになる」という観点で集約し、反映して欲しい。周辺集落がすたれると、下北の宝物である郷土芸術がすたれるのかとても不安。(50代・公務員)

・若い人たちが何かに取り組もうと思っても、後押ししてくれる人がいなければ、やる意欲を失っていくと感じる(足をひっぱる)。一人ひとりが考えていることがあると思う。それをどう引き出すか考えていかなくてはならないと思う。商店や市民がどうしたいのか、変えようと思う気持ちがあれば、力を合わせてやってほしいと思います。いろいろな課題があると感じました。(50代・アルバイト・パート)

・理論の説明と地域の実情とのギャップがありすぎている。もっと実質的にどうなのかの説明が欲しい。実際の話がコメンテーターが理解していないような気がする(60代・事業者)

・むつ・下北に専門学校(大学含む)誘致を。若年者が集まる町づくり。(60代・事業者)

・今できることをやらずに「先送り」するのが行政。もっと今できることの意味を聞いてほしい。(60代・事業者)

・将来も下北半島の一次産業を持続させていくことも課題として、まちづくりも進めていく方向を大切にしてほしい。(60代・会社員)

・住人が笑顔になれるまちづくりを！(60代・会社員)

・繰り返しのなかで見えてくるのではないかとの可能性を感じました。(60代・非常勤職員)

・人口を増やすには？観光客を増やすには？むつは商売するのに1億投資は無理な街。(60代・無職)

・地元住民、むつ市住民が子どもからお年寄りまで、むつ市に住んで良かったと思えるまちづくり(子ども教育機関、人材育成機関の充実とお年寄りが通院・買い物難民にならないまちづくり)と県外、国外の人達が行ってみたいと思うまちづくり(下北の自然、地元の食、温泉、あたたかい人)を、そして一度来たらもう1回～2回来たくなるまちづくりが出来たらと夢が広がります(60代・無職)

・手塚さんのコメントにありました、クオリティを上げるための施策・行動についてディスカッションしてほしい(60代・事業者)

・下北人は自分の自分の得になるもの(地域振興券にプレミアムがつく、サービスで何かもらえる)には、非常に人が集まる。もっと子どもや孫達の生活を考えてこのままの下北で良いのか、考える人を増やしたいかなければならないと思う。外に出て、町に関心を持つ人は、何にでも参加している。全然出ない人を、友人・知人・隣人を誘って、会場にいる一人一人を第2回目から参加させましょう(70代以上・事業者)

・農、漁、林業によるまちづくりのあり方(70代以上・農業)

・若い人の好みを参考にすべき。中央町、市庁舎、警察署など、この周辺のみつ市の都市エリアを考えた方が自然だと思う。市長の考える田名部、松木屋あたりは無理があると思う。従来の指方向にこだわらない方がよい。自然の流れにするのが良い。絶対反対です(70代以上・主婦)

・人が歩かないまちは、まちづくりの意味がありません。人の暮らしが息づくまちづくりを創生したいと思いませんか？今回のフォーラムがその方向を示せているのか知りたくて参加しました。十分に手応えを感じました(70代以上・無職)